

2021年度通常公募 団体情報シート				
団体名	認定NPO法人 あきたスギッチファンド		団体web サイトURL	https://sugicchifund.akitaps.jp/profile.html
申請事業名		申請受付番号	2130	
主題	「生きづらさ」を解消する包括的支援体制の構築		申請事業の分類①	①草の根活動支援事業
副題	公・共・私のあらゆるリソースを呼び込む社会事業構築を目指す		申請事業の分類②	①-2 地域ブロック
			申請事業の分類③	東北ブロック(青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島)
優先すべき社会の諸課題選択科目				
領域①	1)子ども及び若者の支援に係る活動	領域②	2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
分野①		分野②		
①	経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援	④	働くことが困難な人への支援	
②	日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援	⑤	社会的孤立や差別の解消に向けた支援	
-	-	-	-	
領域③	3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	領域④	未記入	
分野③		分野④		
⑥	地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援	-	-	

申請事業概要	
<p>本事業は、秋田県において、経済的・社会的・地理的要因が複雑に絡まり生じている「生きづらさ」と真に向き合うべく、公的支援が行き届きづらい領域及び地域に対し、公・共・私の協働・連携を進め、包括かつ持続的な支援が可能な社会事業構築を図り、一人ひとりが自分らしく暮らし続ける選択肢を獲得できるまでの支援体制の基盤づくりを目指す。そのために、実行団体をNPOに限定せず多様な事業体を対象とし、NPO等をはじめ公的機関、民間企業等との協働・連携を前提とした新規事業創出または既存事業のブラッシュアップを推進する包括的支援プログラムを構築・提供すると同時に、当団体がこれまで積み重ねてきた民間企業とのネットワークを活かし、民間事業者の社会貢献への関心や社会事業に活用可能なリソースを掘り起こすことで、実行団体とのマッチングを進め、事業モデル構築と課題解決を後押しする。また、東北・関東・北陸の各中間支援組織と連携して本事業を推進し、公・共・私の協働・連携による持続可能な社会事業構築に必要なノウハウやネットワークを蓄積・共有し、全県に協働・連携の事業モデルを波及できるだけの支援体制の基盤を固めていく。</p>	

団体組織情報		
1	●設立・法人取得年月日	
	設立年月日	2009/1/27
	法人格取得年月日	2009/4/1
2	●団体概要	
	団体概要	<p>目的達成のために県内3つの中間支援NPO法人(県北、中央、県南)と協働で、①市民、企業、行政など社会全体から寄付や資金を獲得 ②地域課題のために活動するNPO等に対し年2回資金の助成 ③助成申請団体、助成先団体に対する相談・コンサルティングを実施している。設立(2009年)以来獲得した寄付金、行政からの補助金と合わせて約9,000万円で370事業に助成している。</p>
3	●代表者情報	
	代表者名	飼田 一之
	代表者の役職	理事長
	代表者名 2	-
	代表者の役職 2	-
4	●役員	
	役員の数	15人
	(その内) 監事/監査役・会計参与の数	2人
	置いている監事のうち公認会計士または税理士の数	1人
5	●事務局職員	
	職員・従業員合計	7人
	以下、職員・従業員の内訳	
	常勤・有給・有期	0人
	常勤・有給・無期	0人
	常勤・無給(有期・無期)	0人
	非常勤・有給・有期	0人
	非常勤・有給・無期	0人
非常勤・無給(有期・無期)	7人	
6	●資金管理体制	
	決済責任者、経理担当者、通帳管理者のうち、決済責任者と通帳管理者が異なること	はい
7	●区分経理・帳簿	
	1.必要な会計帳簿が備えられている	はい
	2.業務別に区分経理ができる体制である	はい
8	●監査	
	年間決算の監査を行っているか	①監事の実施

助成実績		
1	前年度の助成件数 (件)	35団体
2	前年度の助成総額 (円)	840万円
3	<p style="text-align: center;">助成事業の実績内容</p> <p>あきたスグッチファンドは、2009年秋田県内の市民活動団体、行政、企業が参加して設立した特定非営利活動法人、2012年から認定特定非営利活動法人となる。県民、企業、行政など社会全体から寄付や資金を集めて、それを地域課題の解決のために活動するNPOやボランティア団体、町内会などに資金の支援をしている。これまでの12年間に獲得した寄付金は約5,600万円、行政からの補助金は約3,400万円に上る。これを原資に毎年2回助成事業を実施、総計370事業に助成している。1団体当りの助成額は10万円から50万円と小さいが、団体が活動を広げる、チャレンジへの足掛かりを作るために活用されている。毎回応募が多く、この助成事業をステップに全国的な大きな助成事業に挑戦する団体もあり、当法人の一定の役割を果たしているといえよう。今後の課題としては、ファンドレイジングの強化によって助成事業を持続的により大きなものにすることが必要であると考えている。</p>	

誓約確認等		システム入力
欠格事由に関する誓約	誓約	チェックあり
業務に関する確認	業務1.1の確認	チェックあり
	業務1.2の確認	チェックあり
	業務2の確認	チェックあり
	業務3	該当なし
	業務3の確認	チェックあり
個人情報保護に関する基本方針の同意	同意	チェックあり